

たわらノーロード インド株式NiftyMidcap50

追加型投信／海外／株式（インデックス型）

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、NiftyMidcap50インデックス・マザーファンドへの投資を通じて、主としてインドの金融商品取引所等に上場する株式（上場予定を含みます。）に実質的に投資し、NiftyMidcap50指数（配当込み、円換算ベース）の動きを概ね捉える投資成果を図ることを目的として、運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2025年5月27日～2025年10月14日

第1期	決算日：2025年10月14日	
第1期末 (2025年10月14日)	基準価額	10,495円
	純資産総額	1,639百万円
第1期	騰落率	5.0%
	分配金合計	0円

（注1）騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

（注2）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書（全体版）を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書（全体版）は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

（受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで）

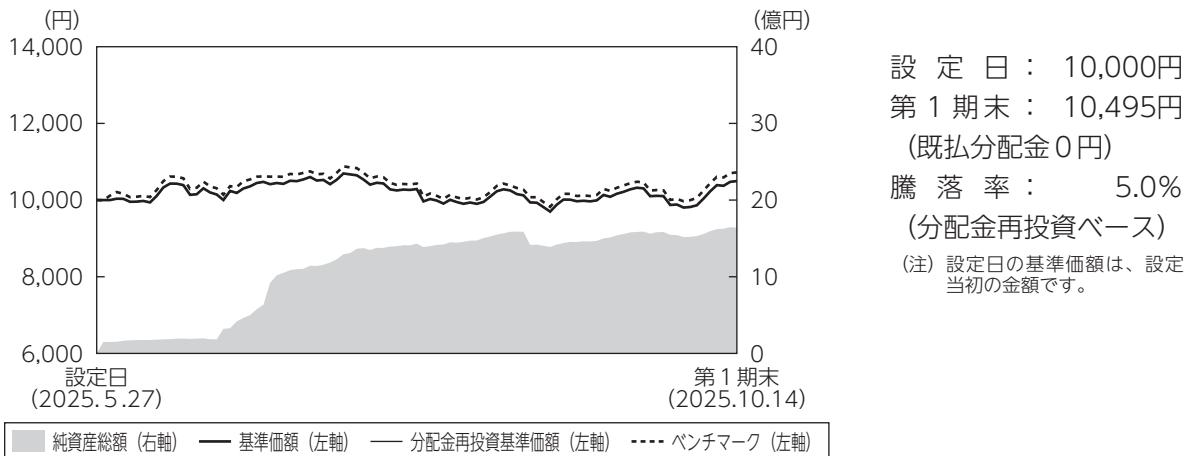
お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <https://www.am-one.co.jp/>

運用経過の説明

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。
- (注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (NiftyMidcap50指数 (配当込み、円換算ベース)) は、設定日前日を10,000として指数化しています。なお、ベンチマークについては後掲の＜当ファンドのベンチマークについて＞をご参照ください。
- (注5) ベンチマークの算出にあたってはインド・ルピーベース指数をもとに委託会社が独自に円換算しています (以下同じ)。

基準価額の主な変動要因

インド中型株市場が上昇したことや、為替市場でインド・ルピーに対して円安となったことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

1万口当たりの費用明細

項目	第1期		項目の概要	
	(2025年5月27日 ～2025年10月14日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	23円	0.229%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,188円です。	
(投信会社)	(12)	(0.121)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(10)	(0.100)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	(1)	(0.008)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) 売買委託手数料	24	0.236	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料	
(株式)	(16)	(0.157)		
(先物・オプション)	(8)	(0.079)		
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)		
(c) 有価証券取引税	18	0.174	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	
(株式)	(18)	(0.174)		
(d) その他費用	28	0.273	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	(28)	(0.271)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用	
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
(その他)	(0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	93	0.913		

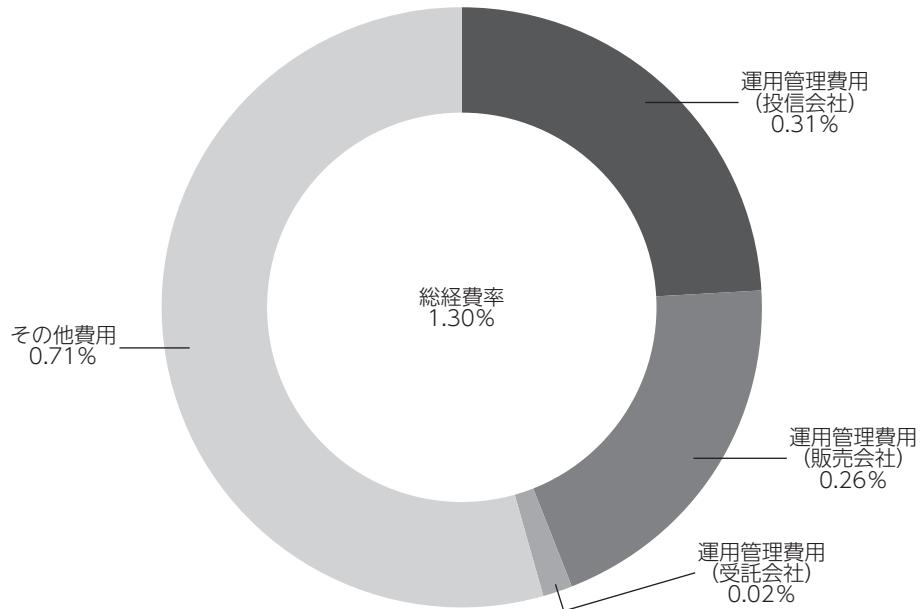
(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)**◆総経費率**

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.30%です。



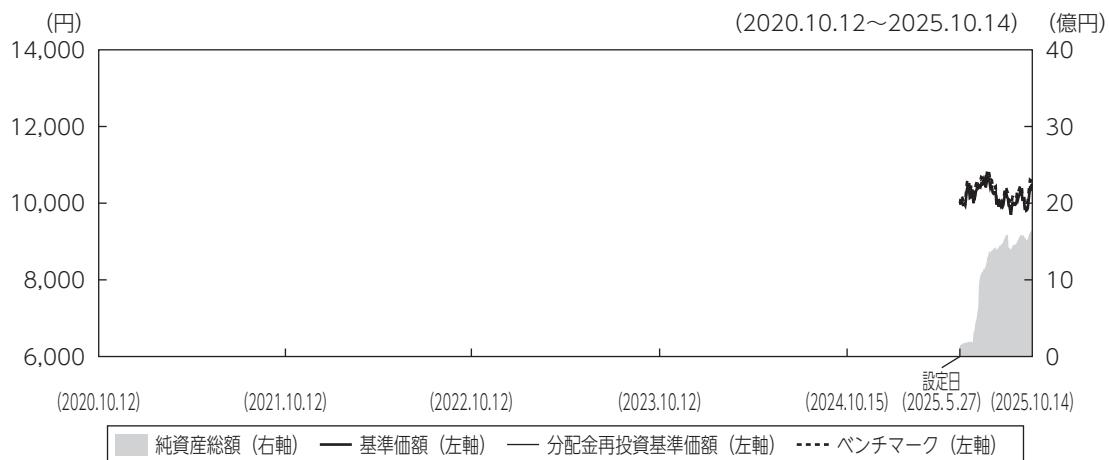
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■ 最近5年間の基準価額等の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 基準価額は、設定日前日を10,000として計算しています。

(注4) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク (NiftyMidcap50指數 (配当込み、円換算ベース)) は、設定日前日を10,000として指数化しています。

	2025年5月27日 設定日	2025年10月14日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	10,000	10,495
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	5.0
ベンチマークの騰落率 (%)	—	7.2
純資産総額 (百万円)	150	1,639

(注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しております。

投資環境

インド中型株式市場は上昇しました。設定後、ロシア産原油の購入停止などを求める米国との貿易交渉難航が嫌気されたことなどから下落する場面もありましたが、インド中銀の利下げ期待などから株価は上昇しました。インド政府が景気支援のため物品・サービス税の引き下げを決定したことも相場の支えとなりました。

為替市場ではインド・ルピーはインドと米国の貿易協議が続いた影響から方向感のない展開となりましたが、期末にかけては日本の自民党総裁選の結果を受けて急速な円安インド・ルピー高が進みました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

NiftyMidcap50インデックス・マザーファンドの組入比率を期を通じて高位に維持するよう運用しました。

●NiftyMidcap50インデックス・マザーファンド

ベンチマークであるNiftyMidcap50指数（配当込み、円換算ベース）のリスク特性に概ね一致したポートフォリオを構築するとともに、効率的な運用を目的として株価指数先物取引、外国為替先物取引も活用しました。

【NiftyMidcap50インデックス・マザーファンドの運用状況】 2025年10月14日現在

○組入上位10業種

No.	業種	組入比率
1	金融サービス	11.6%
2	銀行	10.5
3	資本財	9.9
4	素材	8.6
5	ソフトウェア・サービス	7.3
6	自動車・自動車部品	6.0
7	不動産管理・開発	4.7
8	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	4.7
9	保険	4.4
10	耐久消費財・アパレル	4.2

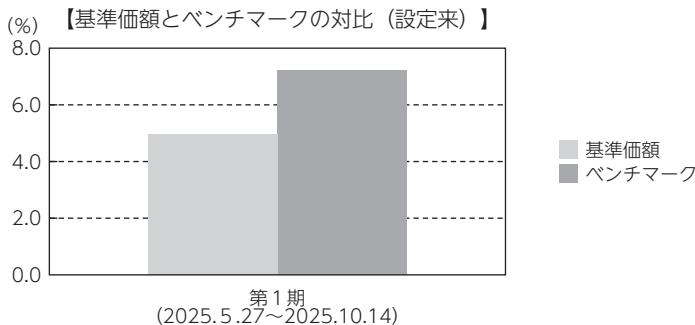
（注1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）業種は決算日時点でのGICS（世界産業分類基準）によるものです。

■ ベンチマークとの差異について

ベンチマークは設定来で7.2%上昇しました。

当ファンドの騰落率はベンチマークを2.3%下回りました。主な差異要因は信託報酬や現物取引コスト、先物取引の影響などが挙げられます。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

■ 分配金

収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、無分配とさせていただきました。なお、収益分配金に充てなかつた利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2025年5月27日 ～2025年10月14日
当期分配金（税引前）	－円
対基準価額比率	－%
当期の収益	－円
当期の収益以外	－円
翌期繰越分配対象額	494円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、NiftyMidcap50インデックス・マザーファンドの組入比率を高位に維持します。

●NiftyMidcap50インデックス・マザーファンド

引き続き、ベンチマークに連動する投資成果をめざします。

お知らせ

約款変更のお知らせ

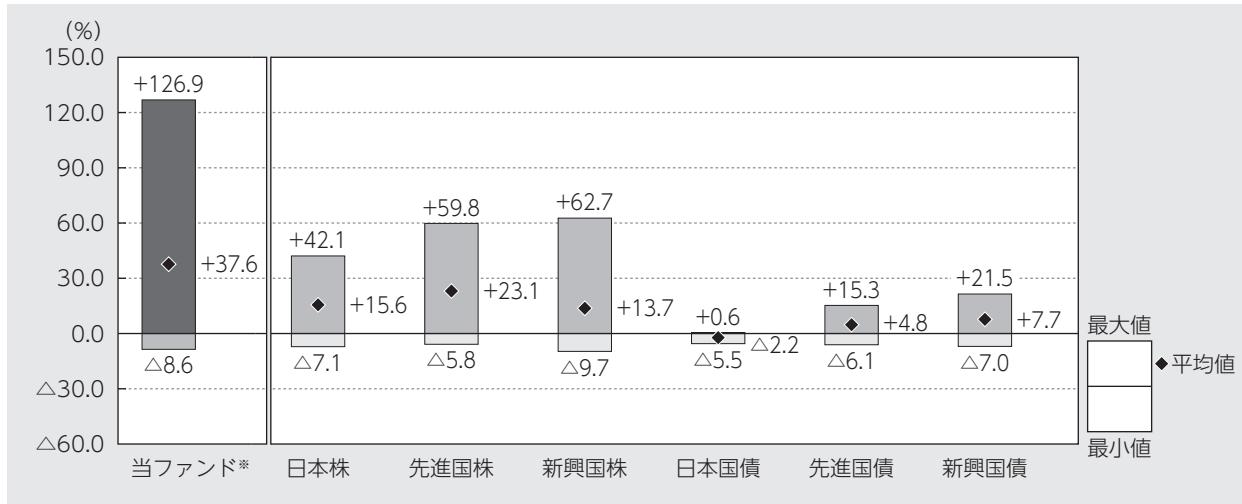
■当ファンドが投資対象とする「NiftyMidcap50インデックス・マザーファンド」において、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)

当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式（インデックス型）	
信 託 期 間	2025年5月27日から無期限です。	
運 用 方 針	NiftyMidcap50指数（配当込み、円換算ベース）（以下「ベンチマーク」といいます。）の動きを概ね捉える投資成果を図ることを目的として、運用を行います。	
主要投資対象	たわらノーロード インド株式 NiftyMidcap50	NiftyMidcap50インデックス・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	NiftyMidcap50 インデックス・ マザーファンド	インドの金融商品取引所等に上場する株式（上場予定を含みます。） ^(*) を主要投資対象とします。なお、株価指数先物取引、外国為替先物取引、外国為替予約取引、日本や米国の短期国債、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。 (*) D R（預託証券）もしくは株式と同等の投資効果が得られる権利を表示する証券および証書等（以下「D R等」といいます。）を含みます。
運 用 方 法	主として、マザーファンド受益証券への投資を通じて、インドの金融商品取引所等に上場する株式（上場予定、D R等を含みます。）に投資を行い、ベンチマークの動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。	
分 配 方 針	決算日（原則として10月12日。休業日の場合は翌営業日。）に、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額）等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。 ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。	

代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2020年10月～2025年9月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

※当ファンドは、2025年9月末現在、設定後1年を経過していないため、当ファンドの騰落率に代えてベンチマークの騰落率を表示しています。

*各資産クラスの指標

日本株…東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債…NOMURA-BP国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（円ベース）

(注) 海外の指標は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指標については後掲の＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指標について＞をご参照ください。

当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容（2025年10月14日現在）

◆組入ファンド等

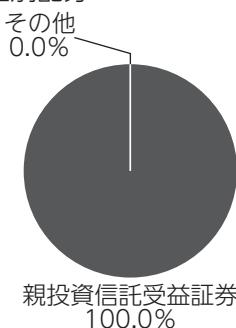
(組入ファンド数：1ファンド)

	当期末
	2025年10月14日
NiftyMidcap50インデックス・マザーファンド	100.0%
その他	0.0

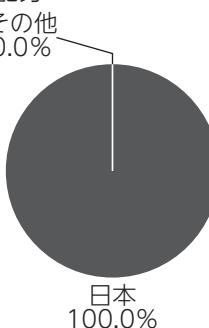
(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

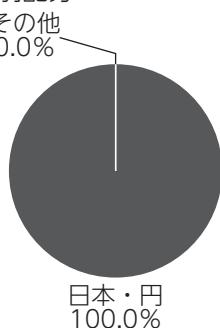
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 現金等はその他として表示しています。

純資産等

項目	当期末
	2025年10月14日
純資産総額	1,639,466,463円
受益権総口数	1,562,206,508口
1万口当たり基準価額	10,495円

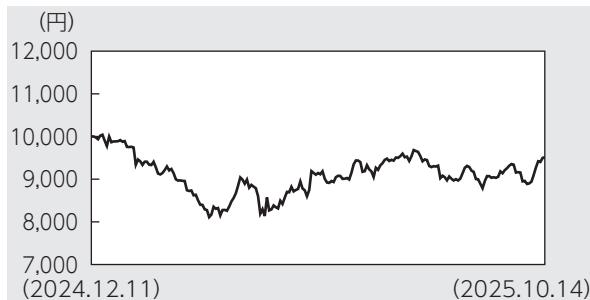
(注) 当期中における追加設定元本額は2,005,840,937円、同解約元本額は593,634,429円です。

組入ファンドの概要

[NiftyMidcap50インデックス・マザーファンド]

(計算期間 2024年12月11日～2025年10月14日)

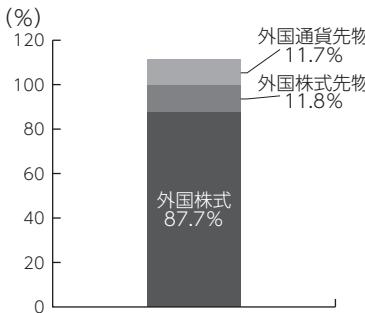
◆基準価額の推移



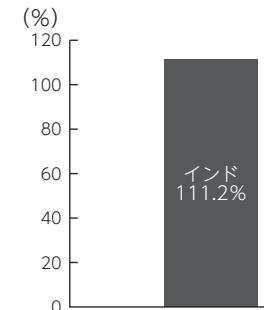
◆1万口当たりの費用明細

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式) (先物・オプション) (投資信託受益証券)	42円 (28) (14) (0)	0.466% (0.309) (0.153) (0.004)
(b) 有価証券取引税 (株式) (投資信託受益証券)	31 (31) (0)	0.344 (0.344) (0.000)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	56 (56) (0)	0.618 (0.617) (0.001)
合計	130	1.428
期中の平均基準価額は9,093円です。		

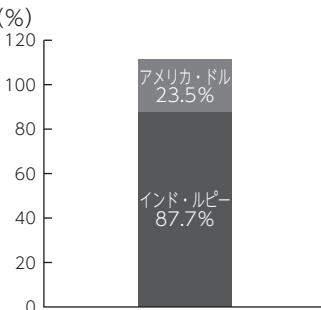
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しています。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分は、発行国（地域）を表示しています。

(注6) 資産別配分、国別配分、通貨別配分については現金等を考慮しておりません。

(注7) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

＜当ファンドのベンチマークについて＞

● NiftyMidcap50指数（配当込み、円換算ベース）

当ファンドは、NSE INDICES LTDによって後援、推奨、販売、または販売促進されているものではありません。NSE INDICES LTDは、当ファンドの受益者または一般的のいかなる人に対しても、有価証券投資全般または当ファンドへの投資の是非、あるいはNiftyMidcap50指数のインド株式市場全体のパフォーマンスへの連動性について、明示的か黙示的かを問わず、いかなる表明もしくは保証も行いません。NSE INDICES LTDとアセットマネジメントOne株式会社との関係は、アセットマネジメントOne株式会社や当ファンドと関係なくNSE INDICES LTDが決定、構成、算出する指数およびその指数に関する商標および商号の使用許諾に関するものに限られます。NSE INDICES LTDは、NiftyMidcap50指数を決定、構成、算出するにあたり、アセットマネジメントOne株式会社や当ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。NSE INDICES LTDは、当ファンドの設定におけるタイミング、価格、数量の決定、または当ファンドを換金する際の算式の決定や計算に関与しておらず、それらの責任を負いません。NSE INDICES LTDは、当ファンドの管理、販売、または取引に関して義務や責任を負いません。

NSE INDICES LTDは、NiftyMidcap50指数やその中に含まれるデータの正確性および完全性を保証するものではなく、その誤り、欠落、障害に対していかなる責任も負いません。NSE INDICES LTDは、アセットマネジメントOne株式会社、当ファンドの受益者、またはその他の個人や団体がNiftyMidcap50指数やその中に含まれるデータを使用することによって得られる結果について、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証も行いません。NSE INDICES LTDは、明示的か黙示的かを問わず、いかなる保証も行わず、指数やその中に含まれるデータに関して、商品性、特定の目的や使用に対する適合性のすべての保証を明示的に否認します。上記に関わらず、NSE INDICES LTDは、いかなる直接的、特別的、懲罰的、間接的、または結果的損害（逸失利益を含む）も含めて、当ファンドに関連するあらゆる損害や損失について、たとえそのような損害の可能性について通知されていたとしても、何ら責任を負いません。

投資家は、当ファンドを購入することにより、上記の免責事項を承認、理解、承諾したものとみなされ、これに拘束されるものとします。

＜代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について＞

- 「東証株価指数（TOPIX）」は、日本の株式市場を広範に網羅し、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークです。同指数の指数值および同指数にかかる標章または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など同指數に関するすべての権利・ノウハウおよび同指數にかかる標章または商標に関するすべての権利はJPXが有しています。
- 「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指數で、日本を除く世界の主要先進国の株価指數を、各國の株式時価総額をベースに合成したものです。同指數に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指數で、新興国の株価指數を、各國の株式時価総額をベースに合成したものです。同指數に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
- 「NOMURA-BP国債」は、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指數です。同指數の知的財産権その他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社に帰属します。なお、野村フィデューシャリー・リサーチ＆コンサルティング株式会社は、同指數の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
- 「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指數はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指數に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- 「JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指數です。同指數に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指數の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(このページは白紙です)

(このページは白紙です)

